磯子山 手町内会

令和6年 6月2日 第325号

①私たちの周りでいつ起

火災予防・火災への対処にいつ起きるのかが判らない

のが火災です。

いて磯子消防署の研修を受講することに

内容については会報を通して

お知らせしていきます。

決めました。

開催しました。

(福祉・防災委員会を5月25日

 $\widehat{\pm}$

10 時

から

犯パトロールを5月21日下校時の見守りを兼ねて防()高齢者の見守りと小学生の、福祉・防災活動

(火)の15時30分から実施

し ました。

6月は4日 <u>火</u> 18 日 <u>(</u>火 を予定してい

(2) 「あいさつ・ ポーターで実施しました。 (12 組、 5月19日 (日) 14 組、 声 15 組、 10時から第三地区モデル区域 か け運動」 29 組) 第6回目 の 組長さんとサ Iの訪問 を

れて協力しあえる関係ができたとの事例の き一緒に訪問した関係で、 組長さん、 組内にお住まいの方のご参加を お互いの気心が知い方の方のご参加を頂

告もありました。 (日)10時からです、 回 |の訪問は6月16日

リンポイント

集合場所は、いっとき避 デル区域の皆さんのご参 をお願いいたします。



ま 4災害時要援護者、 ②第2地区の災害時の安否確認訓練詳細を ③「あいさつ・声かけ運動」 会に持参してください。(すでに登録してい出してください。組長さんは次回の組長連絡の用紙に記載して、封筒に入れ組長さんに提新規に登録を希望される方は、回覧板に添付 新規に登録を希望される方は、回覧災害時要援護者、支援者登録につい る方は、 組、 と新モデル区域 合せをしました。 て検討しました。 4組、5組、

敬老祝い品の贈呈につい

手続きする必要はござい

ません)

いと思います。に心ばかりの品をお贈りし、 あたり、 今年も、 町内会から70歳才以上の高齢者の皆様、9月16日(月)に敬老の日を迎えるに 敬老の意を表した

【意見箱】

てのご意見やご提案をお待ちし 会員の皆様から町内会運営に関

て

組長さん経由で地区長に文書で

こ提出ください。

おります。

災害時安否確認バンダナ

使用例



災害時安否確認バンダナ

災害に備え習慣にしましょう。ど外から見えやすい場所に結んでください。

黄色いバンダナを玄関やベランダ、

掲げる日」と定めました。 毎月1日を「災害時安否

バンダナを

この名簿に基づいて準備をします町内会からのお祝い品の贈呈は、訪問をして該当者を調査します。 ので該当される方は必ずお申し出 つきましては、 が



ラジオ体操のお知ら

(第2地区1組、2組、かけ運動」の現モデル

6

組の活動、

展開に

2 組、

、 区 3 域 つ

り次第、 せいたします。 を予定しています。 ^次第、会報や掲示板にてお知ら予定しています。日程等が決ま今年も夏休みに朝のラジオ体操 毎年参加人数も増

えております、 朝早起きしてラジオ体操で体を動 い1日のスタートをきりましょう! か 気持ち

四 6月の資源回収スケジュール 6・7月の資源回収のスケジュール

6月6日 (木)、 6 月 20 日 木

<mark>7月</mark>の資源回収スケジュール

新聞紙• 7月4日(木)、7月18日(木 段ボール・折込チラシ・

古布 雨天時には古布は出さないでください、 業者が収集します。 市のごみ収集場所に出してください。 いたしません。 (雨天中止)・牛乳パック・アルミ缶」 雑誌·雑紙 回 収

ました。 ご協力により、令和6年4月の お願いいたします。 財源になっております。 資源回収奨励金は34, 資源回収奨励金は町内会運営上の貴重な 皆様のご協力を 143円になり

古紙、 町内会の廃品回収に出すようお願いします。 古 布 (雨天中止)、 アルミ缶は

面 つ づく

磯子地区連合町内会報告 磯子警察署からの報告について

磯子区内の犯罪発生件数は、 和6年4月末の犯罪発生状況

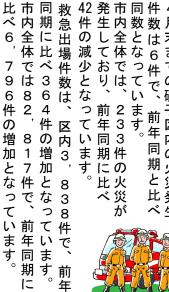
179件で、 前年同期と比べ4

特殊詐欺の被害件数は17件で、件の増加となっています。

年同期に比べ5件の増加となっています。

火災状況 磯子消防署からの報告につい

発生しており、 件数は6件で、前年同期と比べ 4月末までの磯子区内の火災発生 内全体では、233件の火災が 数となっています。 前年同期に比べ



よこはま防災 e-パークの リニューアルについて

べ6,

月16日(火)から利用を開始しました、 ウェブサイトのリニューアルを行い、 を学べる「よこはま防災e‐パーク」について、 ★問合せ先:磯子消防署総務・予防課 いつでも、どこでも、オンラインで身近に防災 令和6年4

(753) 0119 FAX (753) 担当:岩永、山口、坂井

0

1

1

9

給湯器の無料点検に注意

不安をあおられ、契約してしまった!

E-mail··sy-isogo-sy@city.yokohama.jp

よこはま防災 e-パーク



びましょう。コースを選択して、 コースを選択して、いざという時に必要な知識を学に応じて防災を学習できます!年齢や目的に合った

四 遺産と相続と贈与のお話

師 〜もしものときに備えて知って あすは税理士法人 おきたい税の基礎知識~ 税理士 深沢 智仁

時 13時30分~15時30分(受付 13時 令和6年6月17日 (月)

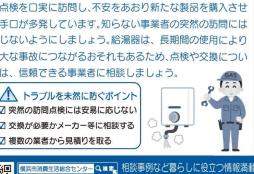
日講

参加費 参加方法 所 磯子公会堂講堂(磯子区総合庁舎内) 当日、直接会場にお越しください。 事前のお申し込みは不要です。 定 400名

場

問合せ先 7 (845) 5640 横浜市消費生活総合センター |消費生活教室」 担当 先着順です。 FAX (845) 7720





ラブルを未然に防ぐポイント





7

相談事例など暮ら

■ 消費生活相談電話 045-845-6666

五、 (よこはまポジティブエイジング計 第 9 期 護保険事業計画· 横浜市高齢者保健福祉 認知症施策推進計画 計画 • 介 の

◎事業の趣旨 策定について

機関等にて、広報動画を放映しています。 ています。また、市役所、区役所、駅、公共交通 ンフレット」を、市役所、区役所、地域ケアプラ ・事業を知ってもらえるよう「計画概要版」「パ を策定しました。多くの市民の皆様に本市の施策 進計画(よこはまポジティブエイジング計画)」 保健福祉計画・介護保険事業計画・認知症施策推 令和6年度から始まる「第9期 横浜市高齢 老人福祉センター、地区センター等で配布し

らしく暮らせるまちを目指して、 活支援の推進)〇在宅生活を支えるサービスの充 目指して(介護予防・健康づくり、社会参加や生 利便性向上)〇いきいきと暮らせる地域づくりを 〇自分らしい暮らしの実現に向けて(情報発信

◎よこはまポジティブエイジング計画の概要

本計画では、高齢者の皆様が歳を重ねても自

んでいます。 の人や家族への支援)など、様々な施策に取り組 適正化・質の向上)〇認知症施策の推進 た介護保険制度の運営に向けて(介護サービスの 材の確保・定着や介護現場の業務改善)〇安定し の整備)〇安心の介護を提供するために(介護人 施設・住まいを目指して(高齢者の施設や住まい 医療と介護の連携強化)〇二一ズや状況に応じた 実と連携強化を目指して(介護サービスの充実や

市ウェブサイトで閲覧が可能です。 「計画概要版」「パンフレット」等については、 【横浜市ウェブサイト】→

◎問合せ先 健康福祉局

高齢健康福祉課

(671) 3412 担当 郷原、 FAX (550) 武井、 磯部 3 6 1 3

